

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Aコート

試合区分： 準々決勝

期 日： 8月8日

ル-チ-フ

大坪 綾音 (千葉)

開始時間： 14:50

1st 7分47

穂川 苑子 (群馬)

終了時間： 16:42

2nd 7分47

佐々木 琴美 (神奈川)

豊野		○		60		●		55		藤村女子		東京			
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
31		崎山 芽里彩	-					4	*	宮崎 心花	12		5	2	3
33		関根 彩夏	-					5		笹谷 華純	-				
34		染葉 詩音	-					6	*	乙幡 樹	14	1	4	3	4
37		西島 佳央	-					7	*	土屋 紗映	11		3	5	
38	*	荻原 小春	4		2		2	8	*	清水 美風	11	1	4		3
50		立脇 美愛	-					9	*	古谷 莉子	3	1			3
51		浦野 愛子	-					10		渡邊 春香	4		2		1
52		塩田 湊音	-					11		辻 凜々	-				
53	*	中山 禾稟	10		5		3	12		片桐 七慧	-				
54	*	鈴木 心愛	13		4	5	1	13		黒沼 結菜	-				
55		中山 美園	0								-				
56		岩村 璃央	-								-				
57	*	菅原 ゆう	26	2	7	6	3				-				
58		名倉 葵	-								-				
59	*	手島 湖景	7	1	2		4				-				
コーチ 田中 英夫								コーチ 中川 明子							
A・コーチ 小島 孝雄								A・コーチ エゼンバ 織沙							
合計			60	3	20	11	13	合計			55	3	18	10	14

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

準々決勝、春日部市立豊野中学校対藤村女子中学校の対戦。立ち上がり両者ハーフコートマンツーマンで試合が始まる。藤村女子は#4 宮崎、#6 乙幡がドライブ、#9 古谷の3Pで先制する。豊野中は#57 菅原の3P、ポストプレイで得点を重ねるが藤村女子中はコートにいる選手がバランスよくシュートを決め、1Qは16-7で藤村女子中のリード。2Q、豊野中はダブルチームでミスを誘い、#53 中山、#38荻原がゴール下、ジャンプシュートを決め追いかける展開になる。しかし藤村女子中は#7 土屋のポストプレイ、#6乙幡の3P、ドライブ、#4 宮崎の速攻からのレイアップ、ドライブからのバスケットカウントなど、スピードで圧倒する。豊野中も#54 鈴木、#57 菅原の3P、ドライブ、スティールからレイアップを決めて落ち着いてシュートを決める。2Qが終わり25-35で藤村女子中がリード。3Q、豊野中は#57 菅原のポストプレイ、速攻からのジャンプシュート、#54 鈴木ジャンプシュートで残り4分で同点になる。その後一進一退の攻防が続き46-44で豊野中が2点リード。4Qに入り豊野中は#57 菅原を中心に得点を重ねる。藤村女子中は#4 宮崎が果敢に攻めて得点を決めるが、豊野中が逃げ切り準決勝進出を決めた。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Bコート

試合区分： 準々決勝

期 日： 8月8日

クルーチーフ

武藤 陽子

(茨城)

開始時間： 14:50

1st 7分 47

雨宮 恵

(山梨)

終了時間： 16:45

2nd 7分 47

若菜 有貴

(千葉)

相模女子								片岡							
神奈川								群馬							
○ 53								● 50							
8 -1st- 8															
10 -2nd- 18															
18 -3rd- 10															
17 -4th- 14															
-OT1-															
-OT2-															
-OT3-															
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		伊藤 朱音	15	5			1	4	*	眞下 心	5	1		2	5
5	*	谷田 薫子	17	1	6	2	3	5	*	阿部 美園	0				2
6	*	佐藤 愛南	9		3	3	3	6	*	大澤 莉乃	17	1	5	4	2
7	*	佐藤 みなみ	4	1		1	1	7	*	吉澤 凜花	28	1	8	9	
8		上村 仁香	-					8	*	吉田 遥	0				3
9	*	小川 陽	2		1		3	9		原田 沙弥奈	-				
10		千葉 陽葵	0					10		上原 麻琴	-				
11		北村 海璃	2		1		3	11		田口 侑愛	-				
12	*	市川 瑠香	4		2		2	12		川村 ましろ	-				
13		吉岡 千夏	0				1	13		小川 璃子	-				
14		半田 陽菜乃	-					14		坂口 絆	-				
15		岩滝 紗寧	-					15		落合 佑香	-				
16		岡崎 湧和	-					16		小野里 詩優	-				
17		原田 陽花ジーンナット	-					17		泉 莉央	-				
18		篠原 茉桜	-					18		高橋 咲希	-				
コーチ 田島 稔								コーチ 吉田 剛							
A・コーチ 松本 枝里子								A・コーチ 小林 亜耶							
合計			53	7	13	6	17	合計			50	3	13	15	12

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

準々決勝相模女子対片岡。相模女子は#7 佐藤みの3Pや#5 谷田のジャンプシュートで得点すると、片岡は#7 吉澤、#6 大澤の鋭いドライブで対抗する。両チームともに堅いディフェンスでなかなかシュートが決まらず8-8で1Qを終える。2Q、片岡は#6 大澤がドライブインでバスケットカウントを決めると、さらに3Pを決めて主導権を握る。相模女子も#4 伊藤の3Pで必死に食らいつくが徐々に点差が開き18-26の片岡リードで前半を終える。

3Q序盤から互いに1対1を積極的に仕掛け、激しい攻防になる。相模女子#6 佐藤愛のドライブがバスケットカウントになる。フリースローも決め、さらに#5が3Pシュートを決めて一気に3点差まで追い上げる。片岡はたまらずタイムアウトをとるが相模女子の勢いは止まらず、#12 市川のポストプレーなどが決まり36-36の同点に追いついたところで3Qが終了。4Q、相模女子が#12のゴール下のシュートや#4の3Pシュートなどで逆転に成功。片岡も#7の巧みなドリブルからジャンプシュートを決め、必死についていく。終盤、相模女子は粘り強いオフェンスリバウンドを得点に結びつけ53-50で逃げ切り、全国大会出場の切符を手にした。最後まで熱戦を繰り広げた両チームの健闘を称えたい。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Gコート

試合区分： 準々決勝

期 日： 8月8日

クルーチーフ

岸 由貴

(指名)

開始時間： 14:50

1st 7th 17

飯田 はるか

(神奈川)

終了時間： 16:40

2nd 7th 17

金子 航

(千葉)

敷島								陽南							
山梨								栃木							
○ 56								● 50							
20 -1st- 10 10 -2nd- 20 12 -3rd- 12 14 -4th- 8 -0T1- -0T2- -0T3-															
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	長田 一花	11	2	1	3	1	4		関谷 瑠那	-				
5	*	幸野 真生	7	2		1	4	5	*	今野 陽葵	8		3	2	2
6	*	今村 優彩	4		2		1	6	*	大久保 沙姫	27		12	3	
7		窪田 結月	-					7	*	藤井 春	0				4
8		俵 かのん	-					8		松浦 叶実	-				
10		林 紅葉	13	1	4	2	3	9		沼尾 真奈	0				
11		小林 清菜	-					10	*	日野 芽育	6		3		4
13	*	種田 愛子	11	3	1		3	12	*	岸 鈴華	9		4	1	
14		氏原 玲奈	-					13		持田 アイビ	-				
17	*	藤井 遥	10	3		1		14		若林 透	-				
			-					15		大沼 円香	-				
			-					16		渡邊 和心	-				
			-					17		高橋 烈花	-				
			-					18		林 咲羽	-				
			-								-				
コーチ 石川 秀人								コーチ 増田 富重							
A・コーチ 中井 敬吾								A・コーチ 石島 滉大							
合計			56	11	8	7	12	合計			50	0	22	6	10

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

女子準々決勝、敷島対陽南。第1Q、陽南は-halfコートディフェンス、敷島はオールコートディフェンスからスタートする。敷島は#17藤井の3ポイントシュートで先制する。対する陽南は#6大久保のポストアップから得点。敷島は#4長田と#5幸野の3ポイントシュートとアウトサイドシュートで得点を重ねる。陽南は#7藤井の正確なパスから#6大久保がゴール下で得点し対抗する。  
 第2Q、敷島は激しいオールコートディフェンスで陽南にボールを所持させない。対する陽南もオールコートプレスディフェンスを仕掛ける。陽南はスティールからの速攻、#12岸のシュートでじりじりと差を縮める。残り20秒で陽南が逆転に成功するが、敷島の#10林の鋭いドライブですぐに同点に戻し第2Qが終了する。  
 第3Q、陽南はディフェンスで-halfコートのダブルチームを仕掛け、敷島の突破力を封じにかかる。#6大久保のゴール下のシュートと#5今野のドライブからバスケットカウントを奪い、リードする。敷島は#4長田、#17藤井、#13種田、#10林の3ポイントシュートで同点に戻す。  
 第4Q、敷島は#10林のドライブから連続得点。陽南は#12岸、#6大久保、#5今野が得点し逆転に次ぐ逆転。ここで敷島が粘り強いディフェンスから#13種田が3ポイントシュートを決め、陽南のマンツーマンペナルティからのフリースローも決めてリードを広げる。#10林のスティールから#13種田が速攻を決めて試合を決定づけた。全国大会出場を決めるに相応しい試合に会場は大きな拍手に包まれた。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Dコート

試合区分： 準々決勝

期 日： 8月8日

クルーチーフ

若林 謙作 (栃木)

開始時間： 14:50

1st 7分47

丸山 詩織 (東京)

終了時間： 16:35

2nd 7分47

萩原 彩水 (群馬)

昭和学院								共栄学園							
千葉								東京							
○ 56								● 49							
13 -1st- 9															
20 -2nd- 12															
14 -3rd- 15															
9 -4th- 13															
-OT1-															
-OT2-															
-OT3-															
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	長尾 杏奈	11		5	1	1	4	*	川名 美羽	18		7	4	3
5	*	長山 千鶴	5		2	1	2	5		新井 英恵	0				
6	*	中野 葉月	10		3	4	1	6	*	吉留 優	9	1	3		2
7	*	齊藤 芽愛	18	4	2	2		7	*	白井 鈴乃	0				1
8		薬師寺 愛莉	0				1	8	*	本多 かえで	9		4	1	3
9	*	宮川 莉愛	12	2	3		2	9		長谷川 結	-				
10		吉田 有沙	-					10	*	深谷 柚月	13	3	2		4
11		児玉 夏	-					11		中川 結和	-				
12		加藤 怜奈	-					12		西崎 杏	-				
13		木内 心々美	-					13		長島 心咲	-				
14		薬師寺 愛菜	-					14		加茂下 杏珠	-				
15		秋山 柚乃	-					15		大作 羽稀	-				
16		和気 美怜	-					16		小林 杜妃	-				
17		齋藤 咲和	-					17		青木 真緒	-				
18		石井 心望	-					18		高橋 海鈴	-				
コーチ			一関 智子					コーチ			杉山 卓誠				
A・コーチ			政木 美希					A・コーチ			横山 浩司				
合計			56	6	15	8	7	合計			49	4	16	5	13

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

全国大会出場をかけた関東大会女子準々決勝、昭和学院対共栄学園。1Qの立ち上がり、昭和学院は#4長尾がドライブからバスケットカウントを決める。共栄学園は#4川名がポストプレーからジャンプシュート決める。どちらもディフェンスを頑張り、相手に連続得点をゆるさず、13-9で1Qが終了。2Q序盤、昭和学院は#7齊藤や#6中野のドライブから得点を重ね、流れをつかむ。2Q後半、共栄学園は、#4川名と#6吉留の高さを活かしたポストプレーで得点を重ねて詰め寄るも、昭和学院#9宮川と#7齊藤が3Pを決め、33-21で昭和学院がリードを広げ2Qが終了。3Q、共栄学園は#4川名のポストプレーや#8本多のジャンプシュートなどで得点を重ねるも、昭和学院も#9宮川がパスカットからのジャンプシュートや3Pを決めるなどして、互いに一步も譲らず、47-36で3Qが終了。4Q、共栄学園は#10深谷が3Pを決めるなどで食らいつく。追いつきたい共栄学園はディフェンスで昭和学院にプレッシャーをかけるも、昭和学院#4長尾がドライブなどで得点を重ね、昭和学院が勝利し、全国大会への切符を手にした。最後まで粘り強く戦った共栄学園の健闘も称えたい試合であった。